



復興まちづくり協議会・地権者連絡会 ニュースレター

撓まず 屈せず がんばろう釜石!!

復興まちづくり協議会・地権者連絡会を開催しました

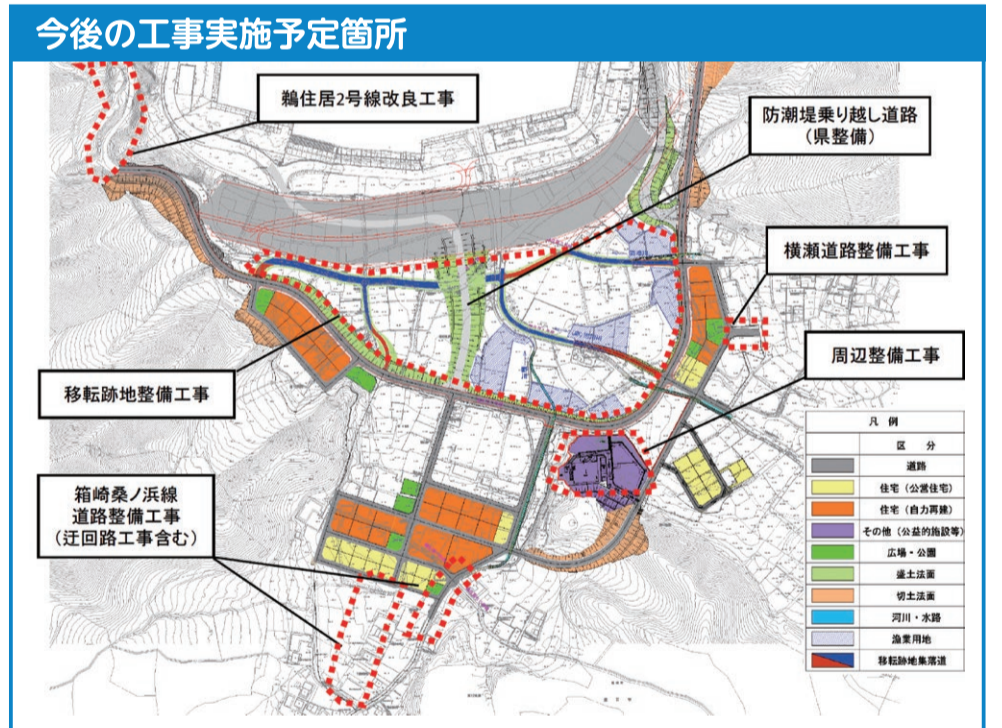
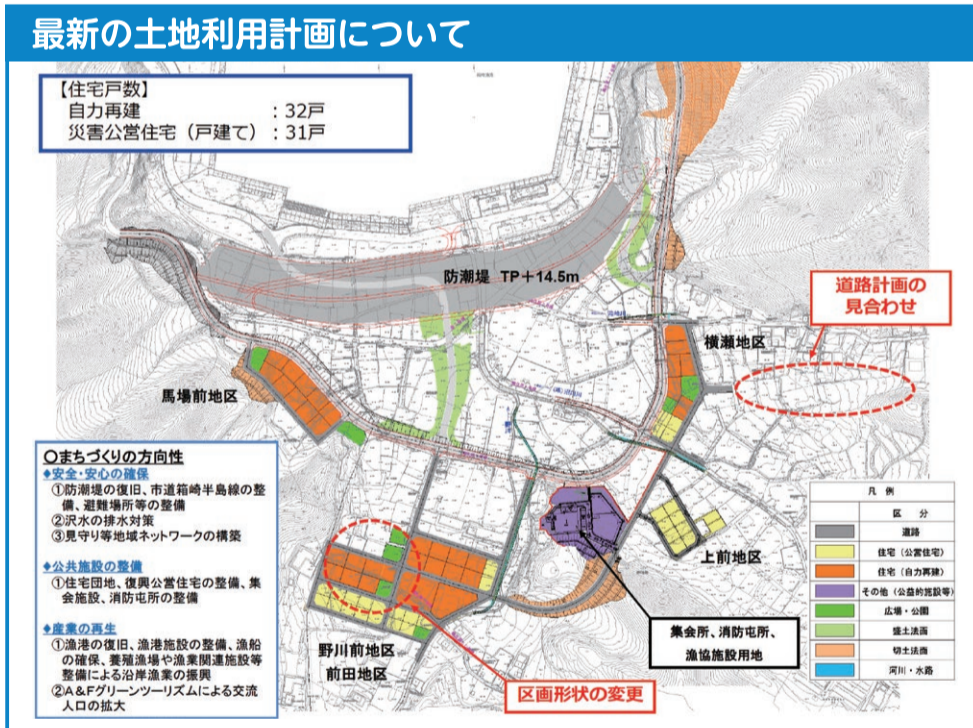
| | |
|------|--|
| 開催日 | 平成30年9月1日(土) |
| 時間 | 14:00~15:57 |
| 場所 | 箱崎集会所 |
| 参加人数 | 34人 |
| 議題 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 本日の趣旨とこれまでの経緯 2. 箱崎漁港海岸災害復旧(防潮堤)工事の進捗状況について 3. 最新の土地利用計画について 4. 箱崎半島線、箱崎半島2号線、鵜住居2号線の工事進捗状況について 5. 今後の工事実施予定について 6. 住宅再建宅地対策補助金について 7. 意見交換 |



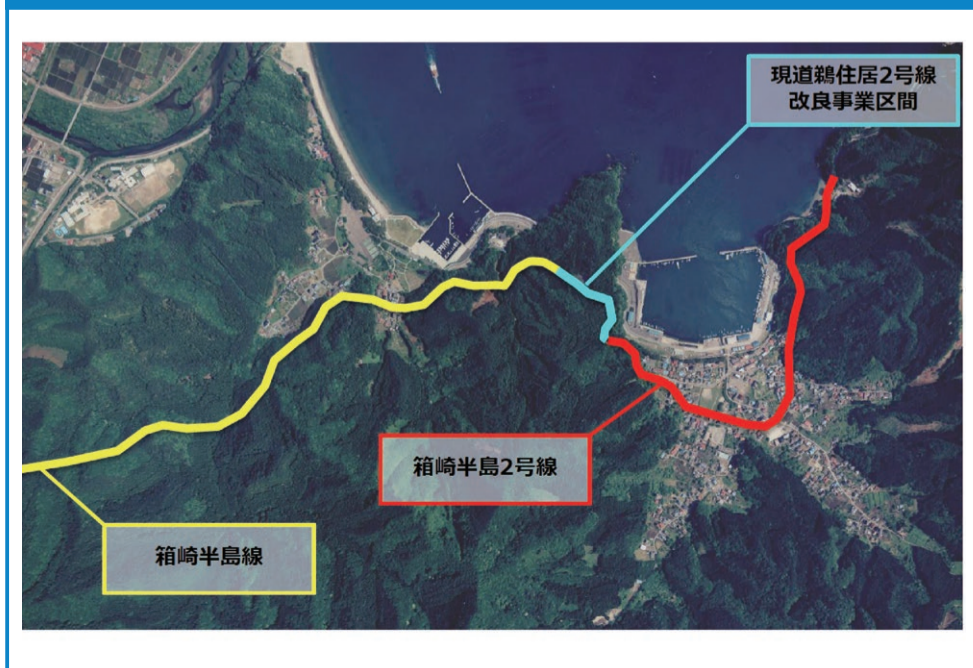
当日はこれらの議題について担当より説明いたしました。出席された皆さまからは、最新の土地利用計画についてや、箱崎半島線、箱崎半島2号線、鵜住居2号線の工事の進捗状況についてなど様々なご意見、ご質問をいただきました。

議題の概要

最新の土地利用計画について



箱崎半島線、箱崎半島2号線、鵜住居2号線の工事進捗状況について



今後の工事実施予定スケジュール

| 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 平成31年度 | | 平成32年度 | |
|------------|----|----------|----|------------|----|----------------------------|----|--------|----|-------------|----|
| 上期 | 下期 | 上期 | 下期 | 上期 | 下期 | 上期 | 下期 | 上期 | 下期 | 上期 | 下期 |
| 造成工事(宅地造成) | | | | | | | | | | | |
| | | 公営住宅建築工事 | | | | | | | | | |
| | | | | 屯所・集会所整備工事 | | | | | | | |
| | | | | | | 周辺整備工事 | | | | | |
| | | | | | | 横瀬道路整備工事 | | | | | |
| | | | | | | 箱崎桑ノ浜線整備工事 | | | | | |
| | | | | | | 跡地利用整備 | | | | | |
| | | | | | | 鵜住居2号線改良事業 | | | | | |
| | | | | | | 測量・調査・設計業務・用地買収 | | | | H32年度以降工事着手 | |
| | | | | | | 防潮堤等工事(防潮堤、水門、防潮堤乗り越し道路など) | | | | | |

※ 状況に応じて変更することがあります。 9月1日現在

このようなご意見・ご質問をいただきました



鵜住居2号線の改良工事で、残っている工事内容は、現在の道路を利用してやるのか新しく道路を築くのかお伺いしたい。
今の現道を拡幅して工事を行う予定としております。そのために今調査を行っているところでございます。

横瀬地区に上がっていくところと漁協の仮設事務所があったほうにも以前は道路の計画があったと思うのだが、ただ単に道路計画の見合わせと言うのではなく、説明が必要ではないのか。

浸水していない区域については復興交付金を活用して整備ができないということで、今回見合わせることになりました。今後は、市内の幅員が狭い道路の優先順位を検討しながら、整備していきたいと考えております。

**表面「今後の工事実施予定箇所」の箱崎半島2号線と防潮堤の間にある水色で網掛けになった部分は漁業用地とあるがそこは市の土地なのか。
将来そこを換地して、漁業用地は漁業用地でちょっと広めにするというような考え方はないのか。**

市で買い上げた部分で、漁具置き場としての活用を検討しております。
集約というのが現実的に難しいところもございますので、今のところは点在したままでの計画となっております。

危険区域の道路が完成した場合、そこをフラットに土盛りして地権者に返すのか、それとも今の状況のままでこぼこになった状態のまま返すのか。

舗装、側溝を整備し、道路側溝の高さが確保されているのかの確認をさせていただいた上で、原状復旧した状態でお返しすることで考えております。

公園が3箇所できているが、公園らしくきちんと整備してもらいたい。

箱崎地区の復興事業の予算を確認し、維持管理がかからない形でどの程度まで整備ができるか、今確認しております。

上前へ行く道路が狭くて危険なので、なんとしても拡張をお願いしたい。

今後は、市内の幅員が狭い道路の優先順位を検討しながら、整備していきたいと考えております。

造成工事をする際に貸していた土地はどうなっているのか。

用地境界の復元測量を実施して、杭を打った段階で皆様にお返ししたいと考えております。

箱崎半島線は勾配がきついが、冬場の除雪、融雪等について今後どう考えているのか。

昨年度の反省も踏まえて、今シーズンの除雪対応は、除雪業者の体制等も含めしっかりと構築していきたいと考えております。

冬場は、根浜のスクールバスの運行経路を、安全のために変更するなど検討してはどうか。

いただいたご意見を教育委員会に共有し、バスの運行経路については、改めて教育委員会と検討させていただきます。

箱崎半島線の計画速度は30km/hとのことだが、大渋滞や積雪時はその速度ではあの坂を上がれないのではないのか。

車両に多少の負荷がかかることは予想されますが、坂を上がれないということはないと認識しております。

集会所等にある「AED」だが、普段鍵がかかっていても人もいないところに置いてあっても意味がないので、消防屯所の外につけるなどできないのか。

いざという時に使用できるように、「AED」の設置場所について改めて検討してまいります。

避難誘導路の標識と、避難場所3箇所には目印に柱を立ててもらいたい。

避難標識の設置については既に実施の計画がございますので、順次設置してまいります。

復興事業については、可能な限り皆さまの期待に応えられるよう進めていきたいと考えております。
1日も早い復興事業の完了に向け、今後も全力で取り組んで参りますので、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



復興計画の事業進捗等については、「広報かまいし」や市のホームページでも公開しております。併せてご覧ください
<http://www.city.kamaishi.iwate.jp>

協議会等に関するお問い合わせ

釜石市復興推進本部 TEL:0193-27-8479
FAX:0193-22-2686